

キャラクター名
歩 (あゆむ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	ブラム=ストーカー		年齢		16
オプション					
覚醒	感染	衝動	吸血	初期侵食率	31 %
出自	安定した家庭	経験	記憶喪失	邂逅	忘却 (レンカ)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	0	0	1		1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:レネゲイド			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: FH		
運転:			芸術:			知識:			情報:オカルト		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣 [潮騒]	白兵	3r+7	0	HP+8		《赫き剣》作成装備

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:レンカ	
コネ:春日恭二 (AHAB)	
アンブレカブル・ディアボロス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費
夢喰い	P 執着	N 猜疑心		
師	P 懐旧	N 脅威		
レンカ	P 誠意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
イザナミ	P 信頼	N 敵愾心		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
スーパーランナー	1	1	マイナー		自身	自動		
効果: シーン1 戦闘移動を行う 移動距離+ [LVx5] m								
コンセントレイト	2	2	メジャー			自動		
効果: C値- [LV] (下限7)								
赫き剣	7	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 使用時 [LVx2] 以下任意HP消費 白兵武器作成・装備								
渴きの主	1	4	メジャー	至近	単体	白兵		
効果: 装甲値無視白兵攻撃 命中時 [LVx4] HP回復 素手か《赫き剣》限定								
鮮血の一撃	3	2	メジャー	武器	-	白兵		
効果: 白兵攻撃D+ [LV+1] HP2点消費								
血の宴	2	3	メジャー			シンドローム		
効果: シナリオLV 対象範囲(選)変更								
滅びの遺伝子	5	6	オート	至近	自身	自動	Pure	
効果: シナリオ1 対象から1点でもダメージを受けた時、対象に [LVx10] HPダメージ								
夢無	3	1d10	オート		自身	自動		
効果: シナリオ1 自身HPダメージ算出直後 被ダメージ- [LV+1] D 使用したシーンの間次MaPr攻撃Dm+ [軽減したダメージ] このエフェクトを使用した攻撃を行ったキャラクターにHPダメージ+2D10								
破壊の血	2	2	マイナー		自身	自動	Lim	
効果: 《赫き剣》組み合わせ使用 作成武器攻撃力+ [LVx3] ガード値+5 HP2点消費								
かしく歯車	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 心臓をコントロールし血液の流れを制御することで精密動作								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

趣味: _____
好きなもの: _____
嫌いなもの: _____
苦手なもの: _____

◆潮騒

流れる血で抜き放たれた錆びていたはずの刃。
寄せては返す波のように、突き刺さったものの血流と共にのみ引き抜かれる。
まるでその脈動を永劫の潮騒の代わりにするかのように。

記憶はなく、気がつけば赤錆だらけの刃を手にとっていた。
辺りの光景に覚えはなく、また自分が誰かすらも定かではない。

反射する光にその顔を映せば、黒い髪にどこか茫洋とした黒い眼が虚ろに佇む。
懐を探れば、内に着たカッターシャツには血で赤黒く崩れた学生手帳。固まり、開けばびりびりと破けるそれから読み取れた名は「歩」。
真新しい安全靴に、しっかりとした白いミリタリージャケットは、まるで何らかの予見をしたかのような用意の良さを思わせる。
それ以外に荷物はなく、手元に再度目をやれば、そこらの鉄パイプを拾った方がマシに見える、鞆ごと錆びた、抜けもしない刀。
手放そうにもまるで自分の一部かのように拍動を感じるそれを手に取ったまま。
安全靴からかかんとした音を響かせて、花の咲いた足元を踏みつけた。